

極東開発工業株式会社によるテールゲートリフタの自主改善の実施について

極東開発工業株式会社から、同社が販売した荷役装置（床下格納型テールゲートリフタ）のパワーユニットコントローラに不具合があることが判明したため、以下のとおり自主改善を実施する旨報告がありましたので、お知らせします。

自主改善開始日	平成25年8月30日
不具合の内容	床下格納型テールゲートリフタにおいて、パワーユニットコントローラの制御プログラムが不適切なため、特定の条件下（テールゲートリフタのメインスイッチを入れたままプラットホームを展開した状態で1時間以上経過）でプラットホームを上昇させる操作を行った場合、プラットホームが上昇せず、1秒間（約120mm）ボデー側に引き込む動作をして停止する状況がある。その状態から更にプラットホームの上昇操作を行うと、引き込んだ状態のまま上昇し、プラットホームがボデー後部と干渉することで、干渉部位が損傷し、最悪の場合、車両後面の灯火器が損傷するおそれがある。
改善の内容	パワーユニットコントローラを対策品に交換する。
クレーム件数	22件
事故の有無	なし
使用者に周知させるための措置	<ul style="list-style-type: none"> ・使用者：弊社ホームページに掲載する。 ・自動車分解整備事業者：日整連発行の機関誌に掲載する。 ・改善実施済車には、パワーユニットに識別用のステッカーを貼付けする。

対象の製品名	型式	自主改善対象製品の製造番号と製作期間	自主改善対象数	備考
床下格納型 テールゲートリフタ	CG1001C-B3MRA2	12T080074N～13T040040N 平成24年9月～平成25年7月	3	
	CG1001D-B3MRA2		5	
	CG1002F-B3MRA2		4	
	CG1002H-B3MRA2		44	
	CG1002J-B3MRA2		1	
	CG1002J-3MRA2		2	
	CG1003C-B3MRA2		8	
	CG1003D-B3MRA2		1	
合 計			68台	

備考：当該製品を使用している車両が特定できたものについては、同日付で、リコール届出を行います。

【注意事項】

上表の製造番号の範囲には、対象とならない製品も含まれております。テールゲートリフタの製造番号が該当する場合は、お手数ですが、お問い合わせ窓口までご連絡を頂きますようお願い致します。